



ゴールデンウィークが終わり、子どもたちが元気よく登校してきました。4月末から5月初めにかけての家庭訪問お世話になりました。短い時間でしたが、保護者の方とお会いして対話を通して、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

4月末、1年生も入学して学校にも慣れてきたので、本年度1回目の避難訓練を実施しました。緊急地震速報による退避行動をとった後、調理室から出火したという想定で、運動場への避難という基本の形での実施予定でしたが、雨が降ったため、避難場所を体育館に変更しました。災害はいつ起こるか分からないので、延期はしませんでした。

訓練後の先生方からの感想を紹介します。

- 子どもたちは、黙って指示を聞き、落ち着いて素早く行動できていた。
 - 子どもたちは真剣に取り組んでいた。
 - いつ起きるか、教員がいるか、放送が間に合うか、どんな状況でも児童が安全に避難できるよう準備をしておきたい。
 - 雨天時や火災発生場所等によりどの経路が良いのか、しっかりと確認しておく必要性を感じた。
 - 少し話し声が聞こえてきた。なぜ無言で行動するのかを理解するための学習が必要である。
- ※ 災害が発生した時にいつも大人がそばにいるとは限りません。階段を降りたところに壁が崩れているかもしれません。運動場への出口がふさがれるかもしれません。割れたガラスが散乱していることもあるかもしれません。どのように動けばよいのか、どの避難ルートを使えばよいのか。繰り返し訓練をすることで、自分で判断できる力（自助）を身に付けていきます。



コミュニティ・スクール2年目・学校運営協議会を行いました。

本校は、今年度コミュニティ・スクール2年目を迎えました。5月10日、図書室で学校運営協議会を行いました。学校、家庭、地域が連携・協働してやまじっ子を育てていくために、できることについて話し合いました。今回は、安全な登下校のための土居地域の危険個所の確認と学校の環境整備を中心にワークショップを通して熟議を行いました。話し合った危険個所については、子どもたちに伝えながら安全・安心な登下校を推進していきます。また、学校は雑草が生えるのが早いことから、『できるときに、できることを、できる範囲で』を合い言葉に、月一度、子どもたちと運営委員の皆さんと一緒に草取りをすることから始めることになりました。保護者、地域とともにある温かい学校づくりを目指していきます。



いよいよ、15日は運動会です。短い練習時間の中で子どもたちは頑張って練習をしてきました。子どもたちの活躍を楽しみにお越しください。